

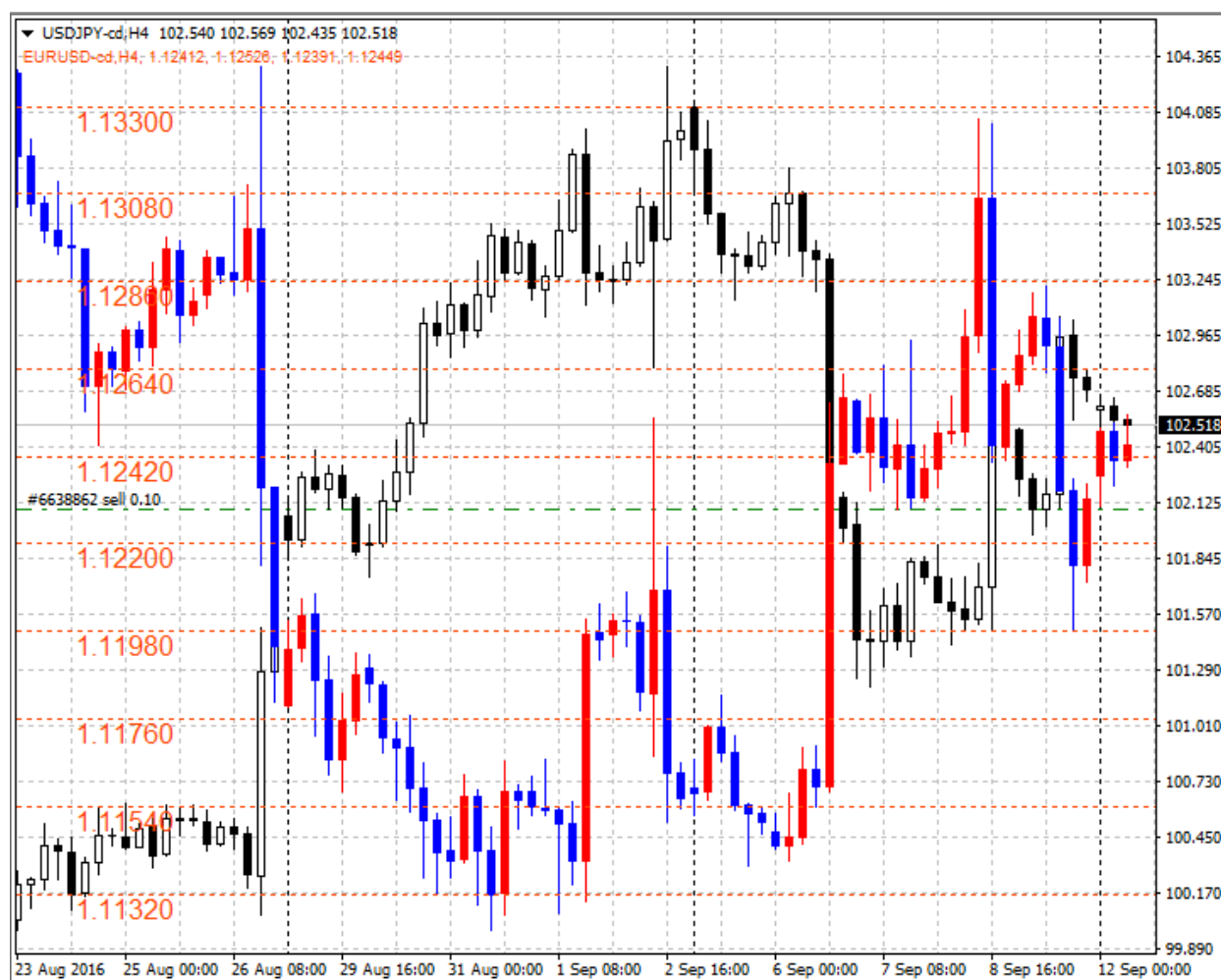
「FXTF_OverLay_Chart」とは

FXTF MT4 PCインストール版で使用可能な「FXTF_OverLay_Chart（オーバーレイチャート）」は、2つ以上の通貨ペアのチャートを重ねて表示し、簡単に値動きを比較することができるインディケータです。重ねたチャートのローソク足のカラーは自由に設定でき、高値安値を反転して表示させることも可能です。

また、価格ラベルの表示位置をずらすことができるため、複数のオーバーレイチャートを表示させ、3つ以上のチャートを重ねて表示することもできます。

▼例) 逆相関の2通貨ペアを重ねて表示

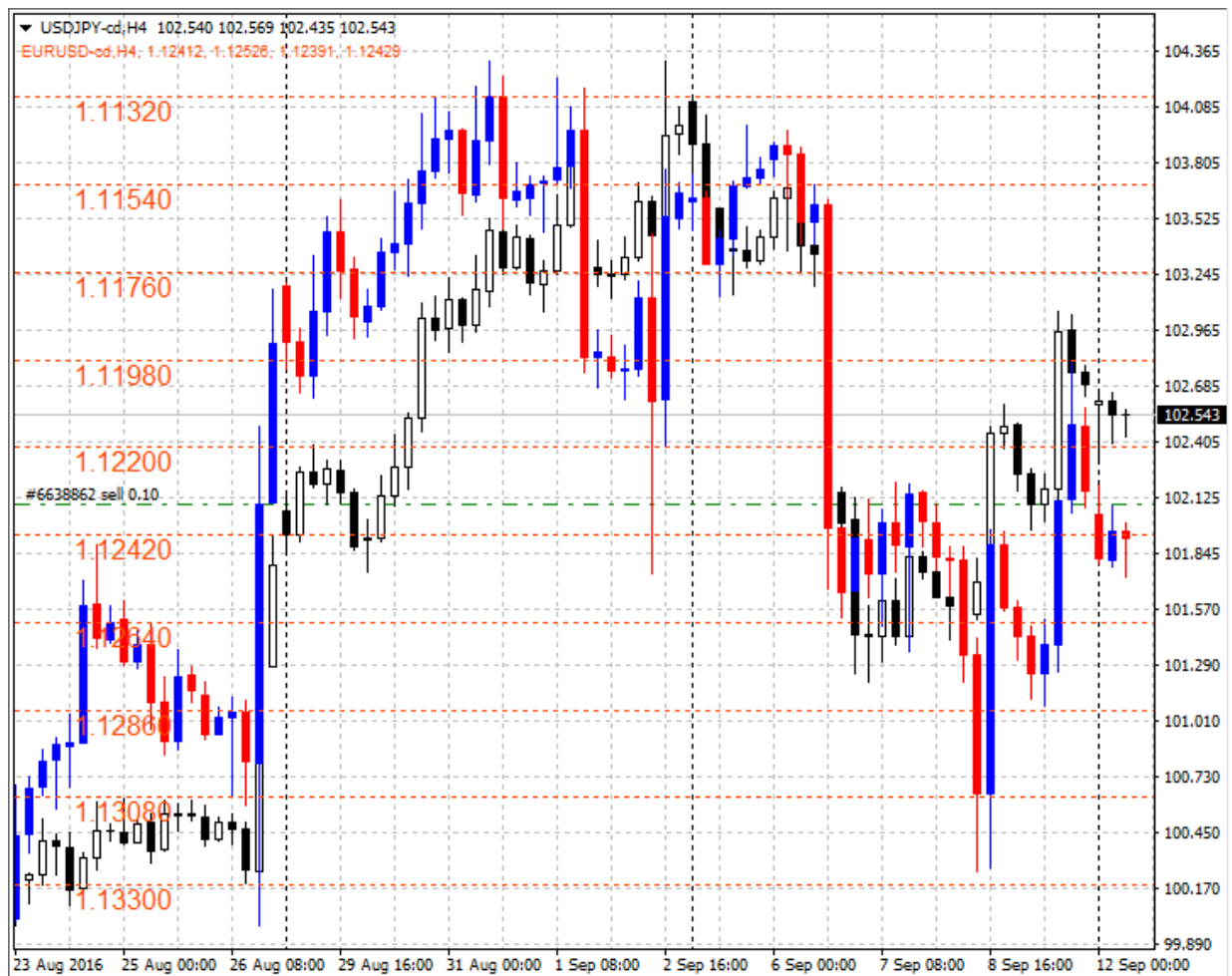
ドル円に対してユーロドルを重ねて表示した例です。逆相関となることが多い通貨ペアのため、一方が上昇するともう一方は下落、一方が下落するともう一方は上昇と、逆の動きをしていることがわかります。



「FXTF_OverLay_Chart」

▼例) 反転してチャートを重ねて表示

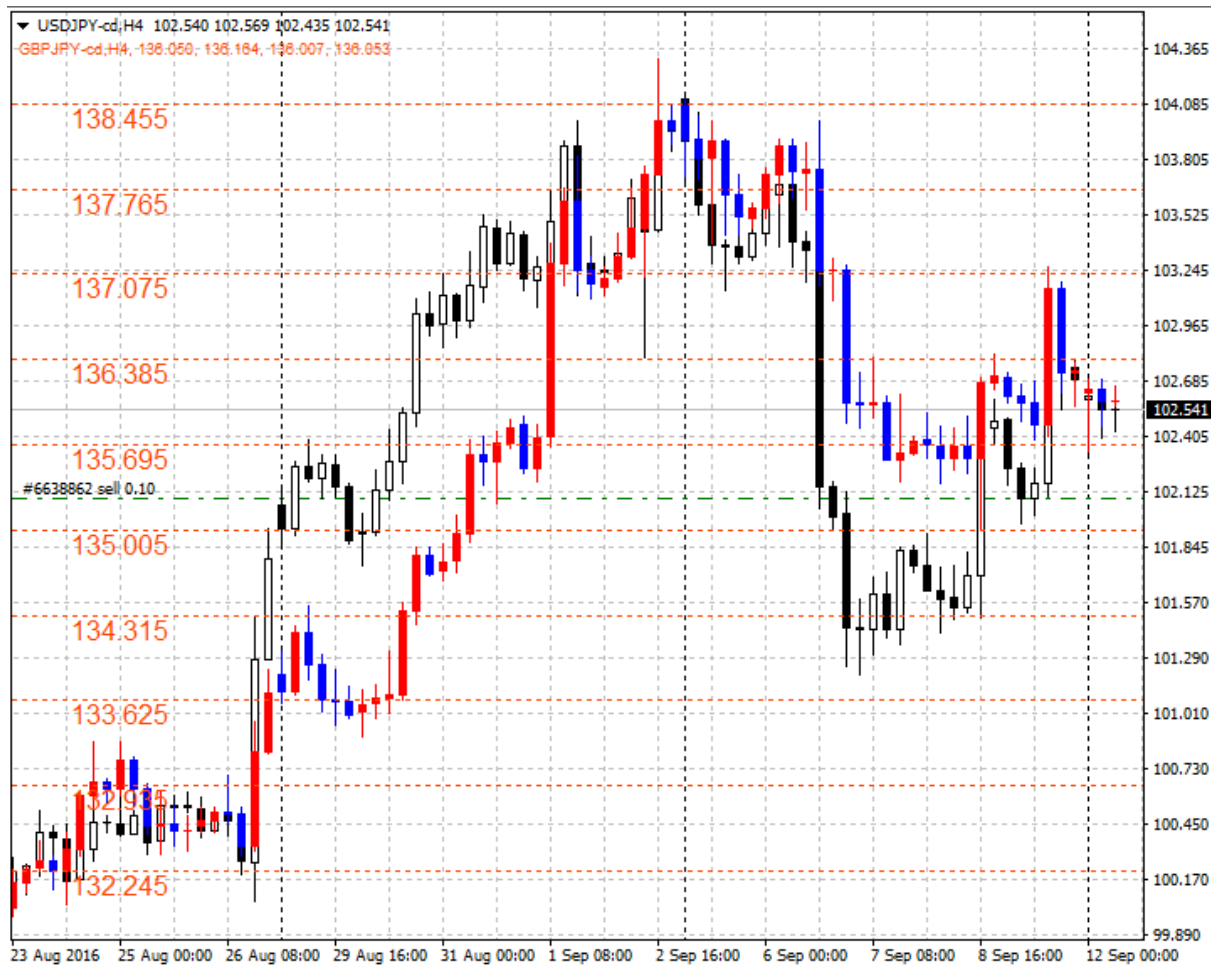
インディケータのパラメータ「Mirroring」をtrueに設定すると、高安を反転して重ねることができます。前ページの図では逆の動きをしていましたが、反転させたため同じような動きをしていることがわかります。



「FXTF_OverLay_Chart」

▼例) 相関の2通貨ペアを重ねて表示

ドル円に対してポンド円を重ねて表示した例です。相関となることが多い通貨ペアのため、同じような値動きをしていることが分かります。



▼例) 3通貨ペアを重ねて表示

ユーロドルに対してドル円とNZドル米ドルを重ねて表示した例です。カラーを設定して色分けし、価格ラベルの表示位置も左右にずらすことで3通貨ペア以上重ねても見やすく表示できます。

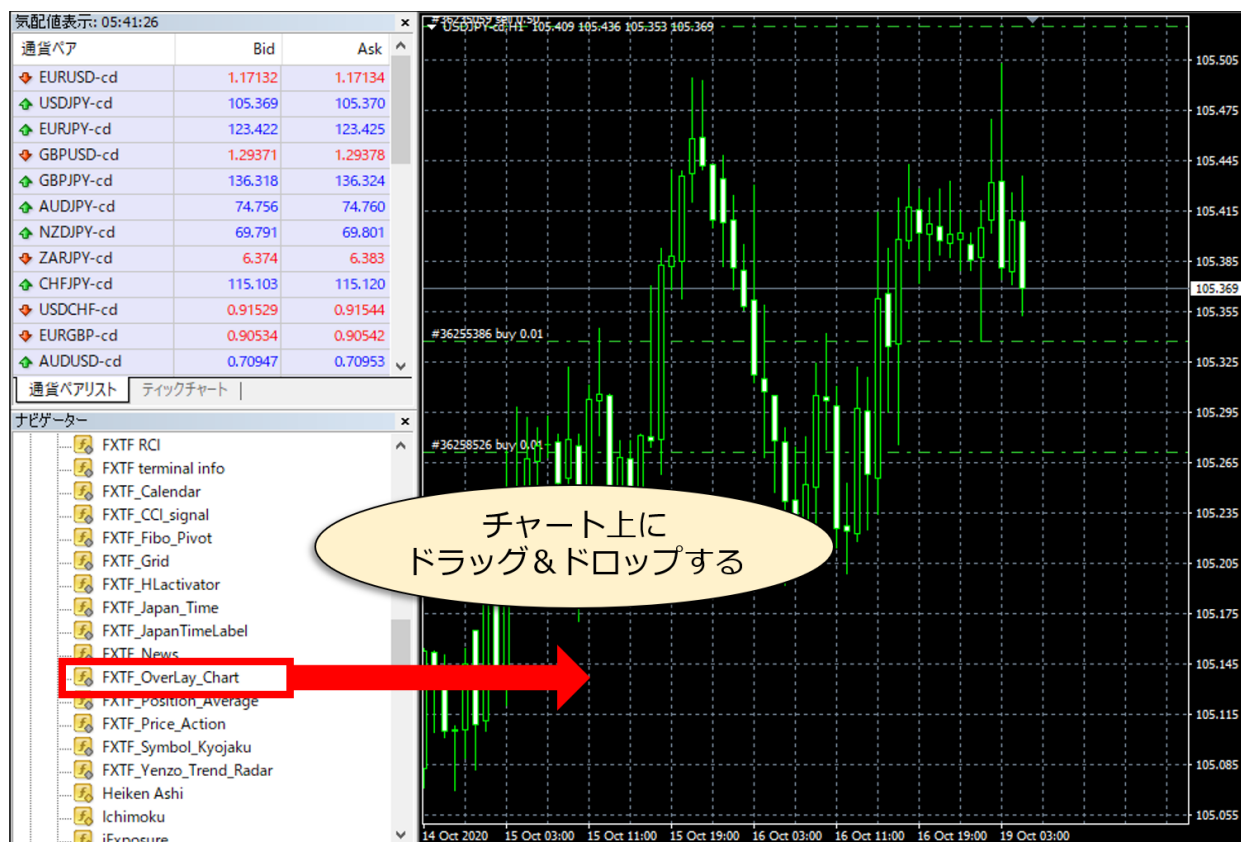


【機能概要】

- ①チャート上に他の通貨ペアのチャートを重ねて表示できる。
 ※インディケータのパラメータ「OverlaySymbol」に重ねたい通貨ペアを指定します。
 標準コースの場合「USDJPY-cd」など「-cd」まで指定することにご注意ください。
 ※重ねる通貨ペアのチャートは、重ねる2通貨ペアの表示期間の高値・安値を合わせる形で幅の調整を行ったうえで表示されます。
- ②重ねて表示するチャートのローソク足の陽線・陰線のカラーや、価格ラベルのフォントのカスタマイズが可能。
- ③3通貨ペア以上重ねることを想定し、価格ラベルの表示位置を4箇所から選択可能。
- ④チャートの高値・安値を反転して重ねることができる（パラメーター「Mirroring=true」で反転）

「FXTF_OverLay_Chart」の表示方法

ナビゲーターウィンドウの「インディケータ」からインディケータを選んでチャート上にドラッグ&ドロップすることで、チャート上に表示することができます。



パラメータの初期設定／設定の変更・編集

「FXTF OverLay Chart」は、パラメーター設定を変更することで各種のカスタマイズが可能です。

▼パラメータ設定ウィンドウを開く方法

チャートの右クリックメニュー「表示中のインディケータ」⇒「FXTF OverLay Chart」を選択した状態で「編集」ボタンをクリックでパラメータ設定ウィンドウが開きます。

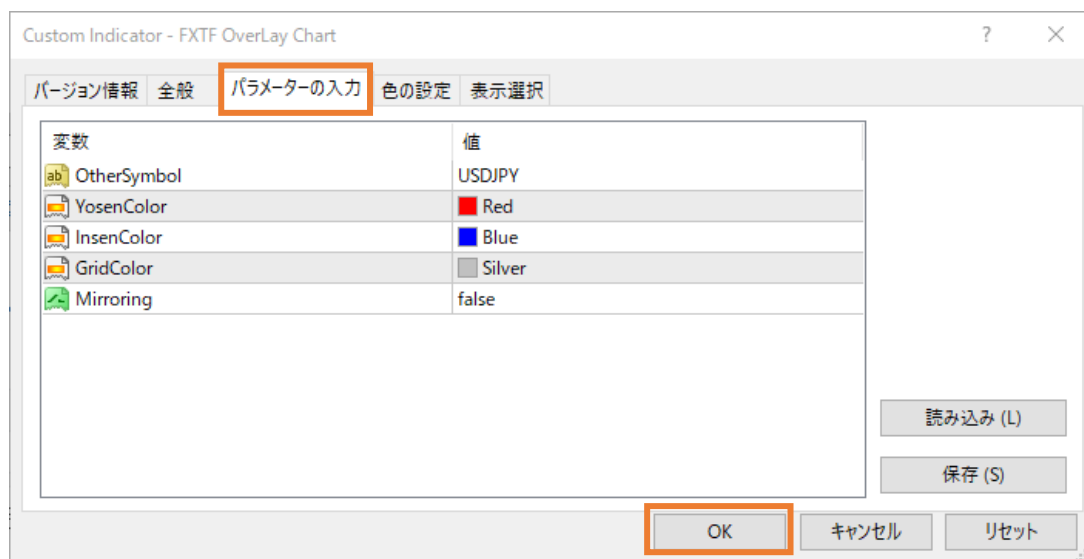


パラメータ設定ウィンドウの見方

各項目について、詳細を説明します。

▼パラメーター設定ウィンドウ > タブ「パラメーターの入力」

設定変更後、OKボタンをクリックしてウィンドウを閉じると設定が反映されます。



「FXTF_OverLay_Chart」

OverlaySymbol	チャートに重ねて表示したい通貨ペア名称を指定します。
	初期設定は「USDJPY-cd」です。 ※標準コースの場合「USDJPY-cd」など「-cd」まで指定することにご注意ください。
YosenColor	重ねて表示するチャートの陽線のカラーを設定します。
	初期設定は「Red（赤）」です。
InsenColor	重ねて表示するチャートの陰線のカラーを設定します。
	初期設定は「Blue（青）」です。
GridColor	重ねて表示するチャートの価格グリッド（水平線）・価格ラベルのカラーを設定します。
	初期設定は「OrangeRed」です。
Mirroring	trueの場合、重ねて表示するチャートの高値・安値を反転して表示します。
	初期設定は「false」です。 ※通常設定では、高値が安値より上にあるのが陽線（カラー：Red）ですが、反転表示すると高値が安値より下にあるのが陽線（カラー：Red）となり、価格ラベルの上下も反転して表示されます。 （下に行くほど高値）
OverlayCandleWidth	重ねて表示するチャートのローソク足の太さを設定します。
	初期設定は「3」です。
status_FontSize	重ねて表示するチャートのステータスのフォントサイズを設定します。
	初期設定は「7」です。 ※ステータスとは、チャート上部の「通貨ペア名称+時間足+四本値」の情報テキストのことです。
Status_Xdistance	重ねて表示するチャートのステータスの表示位置を指定します。
	初期設定は「Left」です。 ※「Left（左）」、「MidLeft（中央左）」、「MidRight（中央右）」、「Right（右）」の4箇所から選択できます。
PriceLabel_FontSize	重ねて表示するチャートの価格ラベルのフォントサイズを指定します。
	初期設定は「7」です。

PriceLabel_Xdistance	<p>重ねて表示するチャートの価格ラベルの表示位置を指定します。</p> <p>初期設定は「LeftPrice」です。</p> <p>※「LeftPrice (左)」、「MidLeftPrice (中央左)」、「MidRightPrice (中央右)」、「RightPrice (右)」の4箇所から選択できます。</p> <p>※1つのチャートに対して2つ以上のチャートを重ねるときは、パラメーターPriceLabel_Xdistanceで価格ラベルの表示位置をずらすと見やすくなります。</p>
----------------------	--

【注意点】

- ①本インディケータは、表示するチャートの高値・安値や時間足、チャートウィンドウの幅を元に自動的に調整した上でチャートを重ねて表示します。ウィンドウ幅や時間足などを変更した直後は元のままの表示となりずれて表示される場合がありますが、一定時間待てば自動的に表示の調整が行われます。
- ②本インディケータはFXTF MT4 (PCインストール版) 専用です。他社の提供するMT4上では稼動しませんのでご注意ください。また、スマホアプリで使用することもできません。

当ツールは、お取引の参考となる情報の提供を目的とするもので、投資方針や時期選択などの最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。